



私たちが目指すべき、新しい生活様式とは

コロナの影響で社会の様々な仕組みが音を立てて崩れかかっています。本来の生活を取り戻すためにも、この辺りでそろそろ反転攻勢に打って出る必要があります。

しかし、どこがどう悪かったのか検証しようにも、あまりにもガタガタが多すぎて手が付けられそうにもありません。こういう時には、生き残って正常に機能しているシステムからヒントを探る以外になさそうです。ご自分の周りでこれまでと変わりなく機能している部分を探してみてください。

昔ながらの島の生活などは何の影響も受けていないことに気づきませんか。自粛を解いても感染拡大につながらない分野はどれか、慎重に判断しなければなりませんが、他県からの利用が少ない部分から解禁していくのが良いと考えています。利用者のほとんどが町民の方の場合には、リスクは少なくてすみます。普段から顔見知りの人たちばかりだと安全管理も行き届きやすいからです。健康管理や安全チェックもしやすいはずです。なにか異常が起きればみんなが気付くし、情報も共有出来ます。

新しい生活様式は基本に帰って必要最小限から組み立て直してみてください。朝起きてから夜寝るまでにどうしてもしなければならないことを順を追って書き出してみてください。シンプル・イズ・ベスト (simple is best) が浮か

び上がってくるはずで。と、同時にこれまで当たり前のようにやっていた数々の行動が本当に必要だったのかが見えてくるはずで。余分なところを削ぎ落とすことで時間のゆとりも生まれます。そんな時間の流れはきっと精神的豊かさもたらしてくれるはずで。私たちが住んでいる、この島という環境がどれだけ豊かで素晴らしいものであるかを再認識できるかもしれません。

これから始まる対コロナ長期戦と経済混乱に向けた持久戦には、体力と気力の維持が一番の武器です。抗酸化物質を多く含む新鮮な地元野菜や果物で免疫力を高め、臨機応変でタイムリーに行動が起こせるよう備えておきましょう。何が起きるか全く予想がつかないのですから、、、。

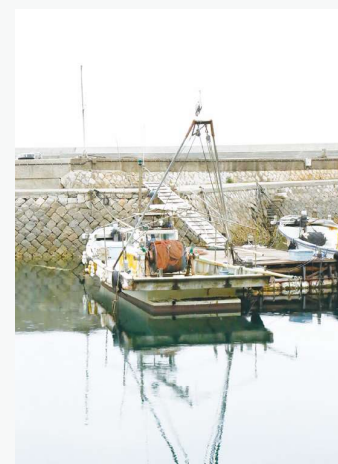
もう一つ、コロナが壊した大きなものに人々の心があります。根も葉もない、平気で人を傷つけるフェイクニュースの垂れ流し、感染者や医療従事者に対する劣悪な人権侵害など、追い詰められた人の心の弱さを見せつけています。それらをなくすために、県内でもシトラスリボン運動が広がっていますが、深く浸透するにはまだ少し時間がかかりそうです。

平凡な日常生活のありがたさを、改めて痛感するコロナ禍となっていますが、どうか、みなさんご自愛ください。

上島町長 宮脇 馨

CONTENTS

広報かみじま
2020年7月号 第190号



今月の表紙 篠塚漁港（魚島）

- 2 町長の独白 / 目次
- 3 こころのホットライン/レジ袋有料化
- 4 健康だより
- 6 島おこし協力隊活動報告 / 上島町長・町議選挙日程
- 7 LETTERS FROM SCHOOL
- 8 ALTコーナー / 観光協会だより
- 9 上島の文芸 / KAMIJIMA KITCHEN
- 10 しまなみ農業だより
- 11 消防だより / 国民健康保険税の変更点
- 12 お知らせ
- 16 島々の話題 / お知らせ
- 17 島々の話題
- 18 戸籍だより
- 19 行事カレンダー / 潮汐表
- 20 KAMIJIMA SNAP / 潮湯だより

新型コロナウイルス感染症

こころのホットライン

こころのホットライン
フリーダイヤル **9時～21時** **匿名可**

0120-612-155

● 対 象 ●

新型コロナウイルス感染拡大により、心のケアが必要な方

例 ①感染された方、ご家族など
②対策や支援に関わる方(医療従事者、学校関係者、施設職員など)
③その他、休業・失業・休校などにより、不安や心配を抱えている方

この窓口はご相談者の不安を受け止め、不安解消のいとうちを見つめられるようお手伝いする窓口です。専門の相談員が電話対応し、プライバシーは厳守されます。

愛媛県

● 「新型コロナウイルス感染症

こころのホットライン」開設

新型コロナウイルスに感染された方やご家族、医療従事者などの支援者、その他、失業・休業・休校等により不安を抱えている方に対する心のケアのための相談窓口を開設しました。

フリーダイヤルで相談できますので、ひとりで悩まずご相談ください。

【対象】新型コロナウイルス感染拡大により心のケアが必要な方※匿名可

☎ 0120-612-155 (9:00～21:00)

● インターネットを利用した犯罪被害等の防止

S N Sの利用をきっかけに犯罪被害に遭う児童がここ数年で急増しています。ネットの使い方についてのルールを家族で作し、フィルタリングも必ず設定しておきましょう。

※7月は「青少年の非行・被害防止強調月間」です。

■問い合わせ 愛媛県警本部 少年課
☎ 089-934-0110

レジ袋有料化

2020年7月1日スタート

レジ袋削減にご協力下さい

環境問題
解決の
第一歩

プラスチックは、私達の生活に深く浸透し、利便性と恩恵をもたらしてきました。一方で、資源・廃棄物制約や海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化といった様々な課題が深刻化している状況で、私達は、プラスチックの使用を抑制し、適切に利用していくことが必要です。

このような状況を踏まえ、7月1日から、全国でプラスチック製買い物袋（レジ袋）の有料化が開始されることとなります。これは、普段、身近に使用しているレジ袋を有料化することにより、レジ袋の過剰な使用を抑制し、一人ひとりのライフスタイルを見直すきっかけを目的としております。

皆様も、レジ袋有料化をきっかけにご自身のライフスタイルを見直し、マイバックを持参するなど、環境や社会のため、プラスチックを適切に使用しましょう。

■問い合わせ ・消費者向けお問い合わせ窓口 ☎ 0570-080180
・事業者向けお問い合わせ窓口 ☎ 0570-000930

そのレジ袋、
必要ですか？

レジ袋削減にご協力ください

レジ袋有料化 2020年7月1日スタート

前倒しでレジ袋有料化を実施することを推奨いたします

消費者向け
レジ袋有料化お問い合わせ窓口
☎ 0570-080180

事業者向け
レジ袋有料化お問い合わせ窓口
☎ 0570-000930

財務省

厚生労働省

農林水産省
MAFF

経済産業省

環境省